

スポーツ秋田



題字：辻 兵吉 元県体協会長



マラソン 佐々木悟選手



カヌー
佐々木将汰選手
佐々木翼選手 (左)



車イスバスケットボール 藤井新悟選手 (左から2人目)

〔写真提供：秋田魁新報社〕

contents

◎チャレンジデーグラビア	2
◎評議員・理事の改選	3
◎平成28年度 県体育協会の事業計画	4
◎日本マスターズ2016秋田・ 日韓スポーツ交流事業・成人交歓交流	6
◎チャレンジデー2016	7
◎中学生強化選手	8
◎高等学校強化拠点校監督会議	9
◎東北高等学校選手権大会上位成績一覧	10

◎JR男子バスケットボールチーム紹介	11
◎目指せ!オリンピック!!	12
◎オリンピック・パラリンピック候補選手支援募金	13
◎無料職業紹介事業	14
◎県内スポーツの主なできごと	15
◎賛助会員	16
◎寄付名簿	17
◎事務局だより	18



上小阿仁村（オープニングセレモニーでのラジオ体操）

CHALLENGEDAY チャレンジデー2016



男鹿市（チャレンジデー大使によるラグビー教室）



由利本荘市（本荘地区町内対抗フロッカー大会）



湯沢市（全国共通イベント「空き缶積み上げ」）



仙北市（市民交流グラウンドゴルフ大会）



秋田市（円熟体操）



評議員の改選がありました

～公益法人移行後初めての評議員一斉改選～

1 評議員の改選

平成 28 年 6 月 29 日の定時評議員会で、83 名の評議員（再任・新任）が選任された旨、報告がありました。任期は、平成 32 年の定時評議員会終結の時までとなります。

評議員会は、公益財団法人の最高議決機関として、理事・監事の選任・解任、定款の変更、事業計画・予算の承認等の重要事項を審議、決議します。

毎年度、6 月（定時）と 3 月（臨時）の 2 回開催され、評議員の代理議決権は認められていません。会議への出席について、あらかじめ日程調整されるよう御協力をお願いします。

北林 強(陸上競技協会)	鍋島 喜隆(剣道連盟)	安保 亨(中学校体育連盟)
中村 晴二(水泳連盟)	秋山 渉(ラグビーフットボール協会)	西嶋 崇広(特別支援学校体育連盟)
佐藤 一郎(サッカー協会)	齊藤喜代志(山岳連盟)	古川 龍(秋田市体育協会)
佐藤 英樹(スキー連盟)	石井 実(銃剣道連盟)	青山 正夫(能代市体育協会)
萩庭 純(テニス協会)	布目 浩嗣(ボウリング連盟)	柏谷 博(横手市体育協会)
加藤 正己(ボート協会)	保坂 正(バイアスロン連合)	宮越 雅己(大館市体育協会)
佐藤正一郎(ホッケー協会)	石塚 司(空手道連盟)	大森 勝美(男鹿市体育協会)
山平雄二郎(ボクシング連盟)	山信田勢津子(なぎなた連盟)	高橋 克己(湯沢市体育協会)
舘岡 清秋(バレーボール協会)	鈴木 賢一(アーチェリー協会)	三上 豊(鹿角市体育協会)
高橋 篤志(体操協会)	保坂 政勝(アイスホッケー連盟)	工藤 兼雄(由利本荘市体育協会)
保坂 明(バスケットボール協会)	松村 明夫(ゲートボール協会)	淡路 芳和(潟上市体育協会)
岩谷 政良(スケート連盟)	藤田 芳哉(カヌー協会)	伊藤 勝(大仙市体育協会)
菅原弥三郎(レスリング協会)	小玉 和夫(軟式野球連盟)	成田 光弘(北秋田市体育協会)
鎌田利左衛門(セーリング連盟)	石山 雅明(少林寺拳法連盟)	佐藤 正次(にかほ市体育協会)
吉川 勇(ウエイトリフティング協会)	國枝あつ子(武術太極拳連盟)	菅原 陽三(仙北市体育協会)
高山 重雄(ハンドボール協会)	伊藤 和弘(パワーリフティング協会)	奈良 文雄(小坂町体育協会)
高橋 秀作(自転車競技連盟)	松田 健一(合気道連盟)	清水 博司(上小阿仁村体育協会)
萬 正一(ソフトテニス連盟)	櫻庭 星治(綱引連盟)	加藤 十(藤里町体育協会)
新開 卓(卓球協会)	千田 典夫(バウンドテニス協会)	佐藤 良剛(三種町体育協会)
鈴木 雄大(相撲連盟)	東海林明夫(ゴルフ連盟)	鈴木 久明(八峰町体育協会)
三浦 英司(馬術連盟)	高橋 建(グラウンド・ゴルフ協会)	荒川 達雄(五城目町体育協会)
伊藤 綏之(柔道連盟)	磯崎 洋一(トライアスロン協会)	齊藤久治郎(八郎潟町体育協会)
後藤 健(ソフトボール協会)	山岡 光廣(ダンススポーツ連盟)	幡宮 正光(井川町体育協会)
折原 順悦(フェンシング協会)	千田 幸咲(ボールルームダンス連盟)	佐藤 正之(大潟村体育協会)
谷村 武義(バドミントン協会)	浦野 弘(オリエンテーリング協会)	中村 立夫(美郷町体育協会)
渡辺 鐵哉(弓道連盟)	伊藤 隆喜(ローラースポーツ連盟)	湊 幸夫(羽後町体育協会)
柏谷 勝美(クレール射撃協会)	高橋 真(アームレスリング連盟)	佐々木俊朗(東成瀬村体育協会)
伊藤 昭(ライフル射撃協会)	西 聡(高等学校体育連盟)	

※以上敬称略

2 理事の改選

平成 28 年 6 月 29 日の定時評議員会において、赤坂亨理事（高等学校体育連盟）の辞任に伴う後任理事として、成田聡氏が選任された。任期は、前任者の残任期間（平成 29 年度の定時評議員会まで）です。



平成28年度 県体育協会事業計画

職業紹介・オリンピック候補選手への支援等の新事業を展開

【事業方針】

「スポーツ立県あきた」宣言を踏まえ、国民体育大会や世界の大舞台で活躍できる選手を育成・強化するため、競技力向上対策を実施するほか、ライフステージに応じてスポーツに参加する環境の整備等を目指し、加盟競技団体、加盟地域団体、加盟学校体育団体及び関係機関・団体と連携・協力し、各種事業を積極的に推進します。

特に、人口減少や少子高齢化の急激な進行の中で、自らの力と技を磨き、勝利を目指して頑張っている選手を支援するとともに、スポーツの持つすばらしさや感動、スポーツの力を多くの県民が実感できるよう加盟団体と一丸となって取り組んでいきます。

1 県民体育大会の開催

第67回県民体育大会を、東北総合体育大会や国体の予選会として開催

2 競技力向上事業

「国体で天皇杯順位 20 位台」を目指すためには、少年種目の得点を上げることが必要であり、高校強化拠点校を中心とした競技力向上対策を実施し、「チーム秋田」で国体に臨むほか、平成28年いわて国体から正式種目になる女子7人制ラグビーフットボールなどの選手強化をするとともに、中学生強化選手の育成、女子アスリートをサポート・強化します。

(1)スポーツ医・科学の活用

- ①ドーピング防止活動推進事業、ドーピング防止講習会
- ②選手、指導者等に対するスポーツ医・科学の情報提供

(2)競技力向上対策

- ①東北総合体育大会・国民体育大会派遣
- ②選手の育成・強化
 - ア) 秋田県高等学校強化拠点校の取組の促進
 - イ) 中学生強化選手の研修
 - ウ) テクニカルアドバイザーの配置

(3)トップアスリートの支援【新規】

オリンピック・パラリンピックの候補選手を支援するほか、本県出身者が県内に就職して安心して競技を続けられるよう支援するなど、社会人スポーツ選手の競技力向上を図ります。

- ①オリンピック・パラリンピック候補選手の支援募金
- ②アスリートの就職支援

3 スポーツの普及等に関する事業

(1)普及啓発・広報事業

機関誌「スポーツ秋田」の発行や、ホームページによる情報発信

(2)スポーツ普及推進事業

- ①加盟団体が実施するスポーツ事業への助成
- ②日本スポーツマスターズ2016秋田大会(9月)
- ③日韓スポーツ交流・成人交歓交流(派遣5月、受入9月)

(3)スポーツ表彰・顕彰事業

本県の体育・スポーツの振興に寄与し、その功績が顕著な者に対し、その栄誉を顕彰

(4)人見スポーツ傷害基金事業

スポーツ選手の傷害防止の啓発



4 生涯スポーツの振興

総合型クラブの運営指導や助言のほか、新規創設に向けて助言等を行います。

(1)総合型地域スポーツクラブ育成・自立支援事業

- ①総合型クラブの育成支援
- ②秋田県総合型クラブ連絡協議会事業

(2)スポーツ指導者養成事業

- ①スポーツ指導者養成講習会
- ②スポーツ指導者研修会

(3)スポーツ少年団交流大会

- ①競技別交流大会
- ②リーダー養成事業
- ③青少年海外交流事業（日独同時交流事業、日韓青少年冬季スポーツ交流事業）

(4)スポーツ少年団指導者育成事業

- ①認定員養成講習会
- ②認定員再研修会
- ③スポーツ少年団顕彰事業
- ④スポーツ少年団広報普及事業

5 組織の充実

(1)「事業課」の設置

競技スポーツ課と生涯スポーツ課を統合し「事業課」とします。

(2)サポーター制度の導入

強化委員会の委員を増員し、委員と事務局職員に加え、新たに強化対策をサポートするスポーツ秋田サポーター制を導入し、3者が一体となって強化対策を推進します。

●平成 28 年度 県体育協会 今後の主要行事予定

行 事	実施予定日	場 所
第 2 回定例理事会 第 71 回国民体育大会秋田県選手団結団式	9.2 (金)	スポーツ科学センター 秋田市文化会館
日本スポーツマスターズ 2016 秋田大会 第 20 回日韓スポーツ交流事業 (受入)	9.23 (金)～ 27 (火) 9.22 (木)～ 28 (水)	県内
第 71 回国民体育大会本大会 (主会期)	10.1 (土)～ 10.11 (火)	岩手県
第 15 回日韓青少年冬季スポーツ交流事業【雪上競技】(受入)	H29.1.8 (日)～ 14 (土)	鹿角市
第 72 回国民体育大会冬季大会 ●スケート・アイスホッケー競技会 ●スキー競技会	H29.1.27 (金)～ 31 (火) H29.2.14 (火)～ 17 (金)	長野県
第 15 回日韓青少年冬季スポーツ交流事業【雪上競技】(派遣)	H29.2.21 (火)～ 27 (月)	大韓民国
第 3 回定例理事会	H29.3.10 (金)	スポーツ科学センター
臨時評議員会	H28.3.28 (火)	未定

●県スポーツ少年団の今後の主な行事予定

行 事	実施予定日	場 所
第 39 回秋田県スポーツ少年団大会 ●ラグビー ●卓球 ●ミニバスケット ●スキー	9月～3月	県立体育館ほか
認定員養成講習会 (後期)	10月下旬～11月下旬	県内3ブロック
北海道・東北スポーツ少年団リーダー研究大会	10.8 (土)～ 10 (月)	青森県
東北ブロックスポーツ少年団競技別交流大会 ●柔道 ●ミニバスケット	11.5 (土)・6 (日) H29.3.11 (土)・3.12 (日)	県立武道館 山形県
全国競技別交流大会 ●サッカー ●バレーボール ●剣道	12.25 (日)～ 29 (木) H29.3.25 (土)～ 28 (火) H29.3.25 (土)～ 27 (月)	鹿児島県 福井県 愛知県



日本スポーツマスターズ2016

秋田大会がいよいよ始まります

スポーツマスターズは、競技志向の高いシニア世代を対象としたスポーツの祭典です。普段からスポーツに親しんでいる方の技量を試す場であるとともに、かつて全国や世界で活躍した方のセカンド・ステージとなる大会でもあります。

また、参加者がフェアプレー精神に基づきお互いに競い合いながらスポーツに親しむことにより、生きがいのある社会の形成に寄与しようとするものです。

本県で初めて開催されるマスターズ大会です。全国から約8,000名の監督・選手が参加予定です。多くの県民の皆さんの観戦と応援をお願いします。

秋 田 市	
○水 泳	9月17日(土)・18日(日)
○テニス	9月24日(土)～27日(火)
○バレーボール	9月24日(土)～27日(火)
○空手道	9月24日(土)～26日(月)
○バスケットボール (男)	9月24日(土)～27日(火)
○ボウリング	9月24日(土)～26日(月)
○ゴルフ	9月8日(木)・9日(金)

美 郷 町	
○自転車競技	9月24日(土)・25日(日)
○バドミントン	9月24日(土)～26日(月)

大 館 市	
○ソフトテニス	9月24日(土)～26日(月)

横 手 市	
○軟式野球	9月24日(土)～26日(月)

男 鹿 市	
○サッカー	9月24日(土)～27日(火)

大 仙 市	
○軟式野球	9月24日(土)

三 種 町	
○バスケットボール (女)	9月24日(土)～27日(火)

由 利 本 荘 市	
○ソフトボール	9月24日(土)～27日(火)



第20回日韓スポーツ交流事業・成人交歓交流 スポーツ庁国庫補助事業〈日韓共同未来プロジェクト〉



スポーツを通じて両国の親善と友好をより一層深め、両国のスポーツ振興を図ることを目的に日本体育協会が実施している事業です。今年度は、秋田県体育協会が委託を受け、派遣・受入事業を実施します。

派遣については、5月26日から7日間、本県選手団139名と兵庫県選手団41名による日本選手団が、ソウル市でスポーツ交流を中心に、韓国の生活や文化にも触れ理解を深めてきました。

受入事業は、日本スポーツマスターズ秋田大会の期間に韓国選手団を本県に迎え、スポーツ交流や文化探訪などを行います。



準優勝したバレーボールチーム



ダブルス斉藤選手と安宅選手



エース船木選手のドライブ



県民参加率54.4%「チャレンジデー2016」

— 2年連続で県内全市町村が参加 —

チャレンジデーは、毎年5月最終水曜日に世界で実施されている住民参加型スポーツイベントで、1993年から笹川スポーツ財団が日本のコーディネーターとして全国へ紹介し、普及活動を行っている。

15分以上継続していれば運動の種類は問わない。人口が同規模の自治体が対戦し、住民の参加率を競う。今年の「チャレンジデー2016」は5月25日（水）、全国130の自治体（68市49町13村）で開かれ、本県は昨年に続き全国唯一全市町村が参加した。

今年も本番を前に、5月23日（月）午後5時から県市町村会館で「チャレンジデー2016 あきた決起集会」が行われた。佐竹県知事、市町村長、笹川財団の小野清子理事長、チャレンジデー大使等が集い、全市町村の取組と盛り上げを期して、全参加者による「がんばろうコール」で健闘を誓った。

県内では、ユニークなスポーツイベントとして注目され、チャレンジデー開催準備から当日の取り組みまでの様子が報道機関によって広く紹介された。

対戦自治体首長同士によるエールの交換や、「わがまち」の目玉イベントなどが報道された市町村では、これもチャレンジデーの特典のひとつとらえている。また、本県出身のトップアスリートによる「チャレンジデー大使」の自治体訪問も盛り上げの一役を担った。

今年の本県の総参加者数は566,604人、平均参加率は54.4%で、市町村が獲得した金メダルは15個、銀10個であった。カテゴリー6（人口25万人以上）の秋田市は「カテゴリー別優秀賞」に輝いた。また、全国共通イベントである「スポーツごみ拾い」で、大仙市神岡小学校Aチームが3位に入賞した。

※カテゴリー別基準

カテゴリー	人口規模	金メダル	銀メダル	銅メダル
1	～4,999人	65%以上	40～65%	40%未滿
2	～9,999人	61%以上	35～61%	35%未滿
3	～29,999人	55%以上	31～55%	31%未滿
4	～69,999人	50%以上	29～50%	29%未滿
5	～249,999人	50%以上	25～50%	25%未滿
6	250,000人～	40%以上	20～40%	20%未滿

※チャレンジデー当日の様子は2ページの写真をご覧ください。

ふるさと仙北市。皆様
いつも暖かいご挨拶を頂いて
ありがとうございます。
この度は、「チャレンジデー2016」に
市民の皆様がご参加くださることで
私も微力ではありながら
応援団のメンバーとして心からエールを
送りたいと思っております。
しかも、対戦するチームが
和歌山県上富田町。皆様と
同じとほろおどろきです。
何と、私の大親友坂本冬美さんの
生まれ故郷なところからです。
私もプライベートで毎年このように

遊びに行かせて頂くお礼が
初めて訪れた時、「日本のクアダロ」
思わず「がやい天ほほ風光明媚な
所です。
そんなご縁のある町民の方々の
対戦はとほほ心暖まるもので
是非、交流を深めて欲しいと
願っております。
でもやはり勝負は勝負...
是非、勝利を勝ちとって下さい！！
プレー！プレー！仙北市。
藤あや子

藤あやさんからのメッセージ ～出身地仙北市にエール～

歌手の藤あやさんの出身地(仙北市)が、大親友で歌手の坂本冬美さんの出身地(和歌山県上富田町)と対戦することが決まった。

これを縁に住民同士の交流を深めてほしい、でも、「是非 勝利を勝ちとって下さい」と藤さんから直筆でFAXが送られました。



秋田県中学生強化選手指定証交付式



6月25日(土)秋田市北部市民サービスセンター「キタスカ」において、第10期秋田県中学生強化選手指定証交付式を挙りました。

将来全国規模の大会で上位入賞できるよう、選手強化及び競技力向上を図ることを目的として、秋田県、秋田県教育委員会、秋田県体育協会の三者連名で指定します。各競技団体が主催する高校生との合同練習や合宿に参加したり、教育プログラム合宿(メンタルトレーニング、マナー指導、栄養指導、学習支援)への参加、医科学サポートなどを受けることができます。今回は、柔道、新体操、サッカー、バスケットボール、ライフル射撃、フェンシング、バドミントン、ハンドボール、陸上競技、ボクシング、剣道、スキー、卓球、レスリング、スケートの15競技66名が指定されました。秋田県体育協会長から激励を受け、川口睦己選手(柔道・天王中学校3年)が「指定を受けたことは大変名誉なこと。日本を代表する選手になれるよう練習に全力で取り組み、応援してくれる人々に対する感謝の気持ちを忘れずに努力していきたい」と力強く決意表明をしました。



激励する小笠原県体協会長 決意表明する川口選手



交付式後は指定選手のメディカルチェックとして血液検査とドクターによる身体検査が行われ、同時に引率の保護者に対して、日体協公認スポーツ栄養士の長嶋智子氏が「ジュニア期の食事」、メンタルトレーニングアドバイザーの宇都友博氏が「家族ができるメンタルサポート」の講演をした。



保護者プログラムの様子



メディカルチェックの様子

強化選手にインタビューしました！

Q強化選手に指定されどんな選手になりたいですか？

- 自分の気持ちを高めて高校でも全国大会で活躍できる選手。
山谷 葵：協和中学校1年 ボクシング競技
- 国体など大きな大会でも動じない強いメンタルを持った選手。
武藤 晴輝：城南中学校1年 ライフル射撃競技
- 秋田県代表として日本で活躍できる選手。
伊藤 杏優：秋田南中学校3年 陸上競技





平成28年度秋田県高等学校強化拠点校監督会議

昨年度から第2期に入った秋田県高等学校強化拠点校は、昨年の追加募集により2校が加わり、14校15競技、20チームとなった。これらのチームの監督と競技団体の強化担当者を集め、5月24日、県立総合プール会議室で強化拠点校監督会議を開催した。

県体協小笠原直樹会長は、開会の挨拶で「国体の少年の競技レベルが著しく低下している。向上させていくためにどのような対策が必要か、情報交換し、今後の部活動にいかしてほしい」と述べた。

日本オリンピック委員会情報・医・科学専門委員会科学サポート部会員である仙台大学教授栗木一博（あわきかずひろ）教授を助言者として、「国民体育大会等の全国大会で勝つために何をすべきか」をテーマにしてディスカッションを行った。次の四つの事項について、各監督が意見や実情の報告をし、それについて栗木講師が助言する形で進められた。主な助言内容は次のとおりだが、他にも監督等の参考となる具体的なアドバイスが数多く提供された。

① メンタル面の強化について

緊張状態が高すぎてもパフォーマンスは上がらないし、逆に低すぎてもパフォーマンスは十分に発揮されない。よっていかに緊張状態を調整するかというのがコーチであったり監督の役割でもある。テクニックは様々あるが、やはり自分の事なので、自分がどのような形が一番いいのかしっかり考えさせる必要がある。



講師の栗木一博仙台大学教授

② 国体における選抜チームでの戦い方について

チームマネジメントで大事なことはポリシーを持っているということである。何を目的に集まっているチームなのかを明確にし、勝負の内容を分析的な視点で目標どおりか判断すること。次に目標設定だが、「〇〇大会で優勝」というあいまいなものではなく、チームがコントロールできるものにする。

③ 指導方法について

コーチングは馬車のように客を目的地に導くということで、コミュニケーションが大事。どこまで行きたいのかしっかり聞いて導くことである。

④ アスリート発掘について

深刻なのは男女ともに所属する運動部が偏ってしまっていることで、特に男子は10人に1人が野球部に所属している。選手発掘などに関しては野球場に行くのが早いのかもしれない。優れた能力を有する人材を育成するためには、①タレント識別 ②タレント選抜 ③タレント育成の順でパスウェイを構築していくが、アスリートは家庭で生まれて地域で育まれることを忘れずに指導に携わってほしい。



平成27年度インターハイスキー女子総合優勝
秋田北鷹高校 古矢監督



平成28年度東北高等学校選手権大会 秋田県選手 上位成績一覧

●陸上競技

男子	400 mH	1位	佐藤 駿真：湯沢翔北③
	ハンマー投	1位	桂田 瑞貴：能代松陽③
	800 m	2位	三浦 天道：秋田③
	5000 m	2位	齋藤 棕：秋田工業③
	5000 m W	2位	佐々木公樹：横手③
	棒高跳	2位	手塚 宗佑：秋田③
	八種競技	2位	山本 祐麻：秋田③
	3000 m SC	3位	鈴木 快：大館鳳鳴③
	5000 m W	3位	佐藤 光：秋田工業③
	ハンマー投	3位	高橋 耕介：湯沢翔北③
	110 mH	4位	小田嶋智大：秋田中央③
	砲丸投	4位	関 靖史：小坂③
	やり投	4位	岡本 直樹：能代松陽③
	3000 m SC	5位	高橋 響：秋田工業③
	110 mH	6位	佐藤 駿真：湯沢翔北③
	400 mH	6位	渡部 卓統：由利③
	5000 m W	6位	小武海泰士：能代②
	三段跳	6位	高橋 将史：横手清陵学院③
	砲丸投	6位	高野 一路：大館鳳鳴③
	円盤投	6位	小松 航泰：大館鳳鳴③
	ハンマー投	6位	後藤 遥斗：横手清陵学院③
	やり投	6位	下村 純也：大曲②
女子	400 mH	1位	関本 萌香：大館鳳鳴②
	棒高跳	1位	畠山 樺純：能代松陽③
	ハンマー投	1位	小館 充華：花輪③
	100 mH	2位	関本 萌香：大館鳳鳴②
	5000 m W	2位	竹中 奈央：秋田南③
	走幅跳	2位	高橋 桃花：横手清陵学院③
	走高跳	3位	飯塚 茜：横手清陵学院③
	3000 m	4位	鈴木 優花：大曲②
	ハンマー投	4位	田村 玲：能代松陽③
	走幅跳	5位	大平 風花：秋田①
	砲丸投	5位	田中 風花：大館国際情報学院③
	円盤投	5位	山形 麗：横手③
	800 m	6位	遠藤 優梨：秋田中央③
	1500 m	6位	鈴木 優花：大曲②

●ラグビー

1部	3位	秋田工業
2部	2位	秋田中央

●自転車競技

スプリント	3位	後藤 龍斗：大曲農業③
ケイリン	4位	高橋 昌倫：大曲③
チームスプリント	5位	大曲農業
1kmタイムトライアル	6位	田口 優斗：大曲農業③

●バスケットボール

男子	3位	平成
女子	3位	湯沢翔北

●ボクシング

男子	1部	ウエルター級	2位	萩田 渥：秋田工業③
		ピン級	3位	佐々木汰心：西目③
		ライト級	3位	齋藤 一斗：西目③
	2部	ライトフライ級	3位	小林 叶夢：秋田中央②
		バンタム級	3位	田中 竜馬：金足農業②
		ライト級	3位	小林 真夏：金足農業③

●フェンシング

男子	団体	1位	秋田北鷹
	フルーレ	1位	松洲 真平：秋田北鷹②
	エペ	1位	松洲 真平：秋田北鷹②
	フルーレ	3位	菅原 康平：秋田商業③
女子	団体	1位	聖霊
		2位	秋田北鷹
	フルーレ	3位	田口 莉帆：聖霊①
	エペ	3位	成田 琉夏：聖霊①

●弓道

男子	団体	2位	新屋
	個人	3位	太田 弘人：新屋②
女子	団体	3位	西目

●ボート

男子	舵付き4人スカル	2位	本荘
女子	舵付き4人スカル	1位	本荘A
	ダブルスカル	1位	本荘
	シングルスカル	1位	浅利真美子：秋田③
	シングルスカル	3位	佐藤理奈穂：本荘②

●ウエイトリフティング

男子	53kg級	3位	戸嶋 響愛：金足農業②
	62kg級	3位	安部 璃空：能代工業③
	94kg級	3位	奈良 康平：金足農業③
	69kg級	4位	秋元 晴喜：能代工業③
	105kg級	6位	鎌田 拓也：金足農業②
女子	69kg級	1位	信太 咲菜：能代工業③
	75kg級	1位	福塚 真羽：金足農業③
	58kg級	4位	工藤 果南：金足農業②
	69kg級	4位	伊藤 海侑：金足農業②
	学校対抗	4位	金足農業
	53kg級	6位	佐藤こなみ：金足農業②
	学校対抗	6位	能代工業

●レスリング

男子	団体	1位	秋田商業
	50kg級	1位	山谷 洸芽：秋田商業②
	55kg級	1位	島谷 侃：秋田商業①
	66kg級	1位	米澤 凌：秋田商業②
	84kg級	1位	山田修太郎：秋田商業②
	96kg級	1位	土橋 雄大：秋田商業②
	60kg級	2位	吉川 貴紘：秋田商業③
	66kg級	3位	小室 裕大：秋田商業③
	74kg級	3位	佐々木延彦：秋田商業③

●卓球

男子	ダブルス	2位	齋藤 元③ 佐藤 汰一② (秋田商業)
女子	ダブルス	1位	小田嶋稚花③ 佐藤那奈佳③ (秋田商業)
	団体	2位	秋田商業
	シングルス	3位	小田嶋稚花：秋田商業③

●バレーボール

男子	2位	雄物川
----	----	-----

●なぎなた

団体	3位	大曲農業
個人試合	1位	小澤柚羽香：大曲農業③
個人試合	2位	鈴木 まい：大曲農業③

●新体操

女子	団体	1位	御所野学院
----	----	----	-------

●体操

男子	団体	3位	能代
	個人つり輪	3位	渡邊 晴喜：能代③

●柔道

男子	81kg級	1位	佐藤 光：本荘③
	100kg級	1位	大場 悠斗：本荘③
女子	団体	2位	金足農業
	48kg級	2位	西根 楓：秋田商業②
	78kg級	2位	大原 礼奈：金足農業③
	57kg級	3位	米屋 愛羅：金足農業②
	63kg級	3位	加賀谷未来：秋田商業①

●少林拳法

女子	組演武	3位	北嶋 心① 長谷川ゆずな①：明桜
----	-----	----	------------------

●剣道

男子	団体	1位	秋田南
女子	団体	3位	秋田商業

●テニス

男子	団体	3位	秋田商業
----	----	----	------

●水泳(競泳)

男子	自由形 50 m	8位	煙山 雄斗：大曲工業②
	背泳ぎ 100 m	4位	中原 樹人：大曲工業①
	背泳ぎ 200 m	4位	中原 樹人：大曲工業①
女子	自由形 100 m	7位	大和志桜里：秋田北③
	自由形 200 m	4位	大和志桜里：秋田北③
	背泳ぎ 100 m	5位	高野 雪愛：秋田北②
	背泳ぎ 100 m	8位	鈴木菜奈子：秋田北③
	背泳ぎ 200 m	1位	鈴木菜奈子：秋田北③
	背泳ぎ 200 m	7位	鎌田 遥菜：秋田商業②
	平泳ぎ 100 m	5位	宮崎 海乃：秋田北①
	平泳ぎ 200 m	3位	宮崎 海乃：秋田北①
	バタフライ 100 m	1位	赤間 彩生：秋田北②
	バタフライ 100 m	6位	佐藤 可苗：大館国際情報③
	バタフライ 200 m	5位	赤間 彩生：秋田北②
	個人メドレー 400 m	5位	大和茉里亜：秋田北①
	個人メドレー 400 m	7位	奥山 美優：大曲③
	リレー 400 m	3位	秋田北 (大和志桜里③、赤間 彩生②、高野 雪愛②、鈴木菜奈子③)
	メドレーリレー 400 m	2位	秋田北 (鈴木菜奈子③、宮崎 海乃①、赤間 彩生②、大和志桜里③)
	総合	2位	秋田北

●水泳(飛込)

男子	高飛込	3位	高橋 秀椰：秋田③
	3M 飛板飛込	4位	石川 悦士：秋田高専②
	総合	4位	秋田
		5位	秋田高専



JR男子バスケットボールチーム紹介



JR東日本秋田バスケットボール部

Peckers

2016 スローガン 『挑戦 ~ Team Defense ~』

【チーム紹介】

愛称:Peckers (ペッカーズ)
 キャラクター:クマゲラ
 カラー:ホーム [白色]
 アウェイ [緑色]
 目標:○全日本実業団で優勝
 ○天皇杯で上位進出
 ○国体で優勝

【スタッフ】

監督	石井 淳一
ヘッドコーチ	柿崎 智弥
A・コーチ	黒政 成広
マネージャー	田仲 純

【選手. No.】

0	島山 純也
1	若月 徹
N 8	志水 一希
9	石橋 拓
12	根岸 城二
N 15	柳澤 洸太
18	佐々木 恭
24	高橋 純
26	平塚 貴将
N 30	舘 龍星
C 33	佐藤 光
N 34	菊地 啓志
N 39	櫻庭 朋久
N 91	斎藤 大輔
N 99	山崎 渉真

C=キャプテン
 N=ルーキー

旧国鉄・秋田鉄道管理局バスケットボール部として1947年(昭和22年)に発足して以来、今年で創部69年を数える伝統あるチーム。

昨年よりJR東日本の強化クラブ指定を受け、今年度は新たに7人のルーキーを加えた。

- 全国レベルで活躍する実業団チームであること
- スポーツ振興に貢献し、「地域に生きる」を実現
- クリニック等を通じ、「地域に愛されるチーム」となる
- 実業団トップクラスとなり、社員の一体感を醸成

の4つの柱を掲げ、チームの結束を強めている。

選手たちは17時までの通常勤務を終えると、練習の拠点である秋田市にある秋田ゼロックス・スポーツスクエアに集まり、18:30前後から21:00まで週4回のチーム練習を行う。他にも、フィジカル強化を目的にしたトレーニング日を2日設け、週のうち6日をチームで過ごす。

選手からコーチングスタッフになって今年で9年目を迎えた柿崎 智弥ヘッドコーチが指揮を執る。年代はもちろん土台の違う選手からなるチーム故、掲げた目標を全員がブレずに持ち続けることの大変さを知る柿崎H・Cは、練習中に何度もチームの真ん中に立ち、選手を鼓舞し顔を上げさせる。「ファミリーになろう!!」をキーワードに一週間合宿を張ったり、コート内外で常に選手へ積極的なコミュニケーションを求める。

自分の子供と同年代の選手たちも加入し、自身のコーチングに対しては自問自答、勉強の日々と話す。沢山のベテラン選手が抜け、周りからは「大変だろう」とかけられる声も半分に、目の前の選手の変化を楽しみながら、OBや会社の期待を受け、「地元に根付いた強いチーム」の実現に邁進している。

ルーキーはルーキーらしく、ベテランはチームの要として、今シーズンを15人の選手が闘い抜く。そしてそれを支える会社。秋田の企業スポーツを盛り上げる、その火付け役になればと、まさに一丸となったチーム新「ペッカーズ」の今後に大きな期待がかかる。

PICK UP

期待のかかる7人のルーキーから、柳澤選手と山崎選手を取り上げ、アスリートとしての心構えなどを聞きました!!



柳澤 洸太 (PG, 盛岡南高→岩手大)



○いつも心がけていることは?

生活のリズムが崩れてしまわないよう、1日の睡眠時間が出来るだけ同じくらいになるように心がけています。

○自分の得意技やプレーの「ウリ」は?

スピードを活かした※ペネトレイト!! そのために、外側の筋力も大切だが、僕は内側の筋力「体幹」がとても大切だと思うので、体幹トレーニングを積極的にしています。

※ディフェンスを抜いてゴールへ向かうカットインプレーのこと

○中学、高校の頃の自分へ一言!

後悔しないよう精一杯努力してほしいです。



山崎 渉真 (SG, 弘前実業高→大東文化大)



○いつも心がけていることは?

- 常に向上心を持って練習に入る。
- 勝にこだわる。

○自分の得意技やプレーの「ウリ」は?

オールラウンドに点を取ることができるところ。そのためポジションに関係なく、全てのことをできるように練習から意識して取り組んでいます。

○中学、高校の頃の自分へ一言!

人の話を素直に聞くことが上達の近道だと思います。そして、学んだことを自分で理解し、練習で取り組んでいけることが伸びる選手の特徴だと感じています。



目指せ！ オリンピック！！

オリンピック出場に熱い闘志を燃やすアスリートを紹介

カヌー競技



まつかわ **あきら**
松川 瑛 選手 (本荘南中学校3年 尾崎小学校卒)

主な実績

- 小学校 ●全国少年少女カヌー大会2013 カヤックシングル4位、カヤックペア2位
- 中学校 ●平成27年度全国中学生カヌー大会 カヤックペア4位、カヤックフォア4位
学年別カヤックシングル1位
- 平成28年度東北中学生カヌー大会 カヤックシングル1位、カヤックペア1位
カヤックフォア2位
- 平成28年度全国中学生カヌー大会 カヤックシングル1位、カヤックペア2位
カヤックフォア2位

カヌーを始めたきっかけ

小学2年生の時に佐々木絵君(現在 本荘東中学校3年)に誘われたからです。

カヌーをしていて今まで一番うれしかったこと

今年の全国中学生大会で、初めて優勝できたことです。

目標とする選手

1つ年上の愛知県、松代龍治選手です。カヌーを始めて、2年で全国制覇を成し遂げた選手ですので目標にしています。

カヌースプリント オリンピックホープス「U-15 世界大会(ハンガリー)」への意気込み

海外の選手に気おくれせず、絶対に勝つつもりで試合に臨みたいです。

オリンピック出場に向けての思い

練習の中で、1つ1つの動作を意識して直していき、オリンピックで結果を残せる選手になりたいです。



松川選手、阿部選手組



あべ **ともりのり**
阿部 智礼 選手 (本荘南中学校3年 尾崎小学校卒)

主な実績

- 小学校 ●全国少年少女カヌー大会2013 カヤックシングル5位、カヤックペア2位
- 中学校 ●平成27年度全国中学生カヌー大会 カヤックシングル6位、カヤックペア5位
カヤックフォア4位、学年別カヤックシングル5位
- 平成27年度東北中学生カヌー大会 カヤックシングル5位、カヤックペア1位
カヤックフォア2位
- 平成28年度全国中学生カヌー大会
カヤックシングル7位、カヤックペア2位、カヤックフォア2位

カヌーを始めたきっかけ

小学4年生の時に友達に誘われて興味を持ったからです。

カヌーをしていて今まで一番うれしかったこと

全国大会で、準決勝で私に負けた人が決勝の前に私の所に来て「がんばれよ」と笑って声をかけてくれました。とても悔しいはずなのに晴れやかに応援してくれたことがうれしかったです。

目標とする選手

松代龍治選手です。私の一つ年上ですが、すでに世界で活躍していて、色々な人が注目している人であり、何度か会った時に人間としても優秀な人だと思ったからです。

カヌースプリント オリンピックホープス「U-15 世界大会(ハンガリー)」への意気込み

世界大会ではシングルのみの出場になるが、今年の全国中学生大会では決勝に進出したものの入賞できず悔しかったです。次は国外の選手との競争になるので、今の何倍も練習して世界で通用する選手になります。

オリンピック出場に向けての思い

早ければ東京オリンピックに、遅くともその次のオリンピックには確実に出場し、メダルを取ってくるつもりです。



オリンピック・パラリンピック候補選手支援募金

1 募金の趣旨

2018年のピョンチャン冬季オリンピック・2020年の東京オリンピック・パラリンピックの大舞台で活躍する夢をみて、強化練習に励んでいる本県出身のオリンピック・パラリンピック候補選手を支援するため、寄付金を募ります。

候補選手は、強化にかかる合宿費、遠征費などを個人負担しており、それを軽減するとともに、練習に取り組む環境を整えるために、県民・企業の皆様の募金による支援をお願いするものです。

2 募集期間

平成31年度まで（第1期：平成28年4月1日～平成29年3月31日）

3 募金方法

(1)秋田銀行への振込

秋田銀行 県庁支店 普通預金 552724 公益財団法人秋田県体育協会

※振込手数料は寄付者負担となります。

(2)ゆうちょ銀行への払込

ゆうちょ銀行 02210-0-139508 公益財団法人秋田県体育協会

※赤色の専用払込票（募金箱設置場所に配置）を使用すると払込手数料がかかりません。

(3)ワンコイン募金

募金箱に入金してください。



募金箱

4 募金箱の設置場所

秋田県スポーツ科学センター、県立武道館、県立総合プール、県立中央公園、県立体育館、県立スケート場（冬季）、各市町村体育協会窓口、象潟B&G海洋センター、田沢湖スポーツセンター、たざわ湖スキー場（冬季）

5 担当

公益財団法人秋田県体育協会 総務課（電話：018-864-8090）

オリンピック・パラリンピック候補選手支援募金ゴルフコンペ

平成28年7月23日（土）、晴天の太平山カントリークラブにて、通算5回目となるチャリティゴルフコンペを開催しました。

参加者88名（24組。男性80名、女性8名）の皆様からは、オリンピック・パラリンピック候補選手支援募金として総額176,000円の寄付金を頂戴しました。また、今年も後援団体、企業から多くの協賛品を提供していただき、豪華賞品をそろえることができました。御参加と御協賛に心より感謝申し上げます。

この日の秋田市は、10日振りに気温30度を超える真夏日。強い日差しの中でしたが、爽やかな風がそよぐ絶好の「ゴルフ日和」となり、参加者は、快適に、楽しくプレーをしていました。

コンペ終了後、クラブハウスで表彰式が行われ、本賞（優勝～10位）、レディース賞（1～3位）、とび賞（15～80位）、ドラコン賞、ニアピン賞、体協会長同ネット賞、ベストドレスサー賞、当日賞（23位）、ブービー賞、ブービーメーカー賞、ベストグロス賞の各賞が、本会会長から贈呈されました。

優勝者は「同組に上司もいて適度な緊張の中で楽しくプレーした結果が優勝につながった」とコメントしました。

来年度も同様のコンペを予定していますので、お誘い合わせのうえ、多くの皆様の参加をお願いします。



ナイスショット!!



オシャレ番長



トップアスリート向けの職業紹介をはじめます ～秋田トップアスリート無料職業紹介所を県体協内に設置～

1 事業の目的等

県体協は、アスリートが県内で競技を続けながら働ける環境を提供するため、県内に就職し競技を続けたいと希望するアスリートと県内に事業所を有する企業等とのマッチングを行う無料職業紹介事業を、秋田県から受託し実施します。

県では、県体協の紹介によりトップアスリートを雇用した県内企業等に対して支給する「秋田県トップアスリート正規雇用奨励金」や、その対象選手の競技活動に要する経費の一部を助成する「秋田県トップアスリート競技活動サポート補助金」の交付を、平成29年度から予定しています。

この事業は、県内企業等のアスリートの雇用を促進し、本県競技力の向上と、スポーツの普及・振興を図ることをねらいとしています。

2 無料職業紹介所の設置

県体協は、平成28年7月1日付けで、厚生労働大臣から無料職業紹介事業の許可を受け、事業課内に「秋田トップアスリート無料職業紹介所」を開設し、職業紹介責任者（アスリート就職推進アドバイザー）として職員を新たに1名採用しました。

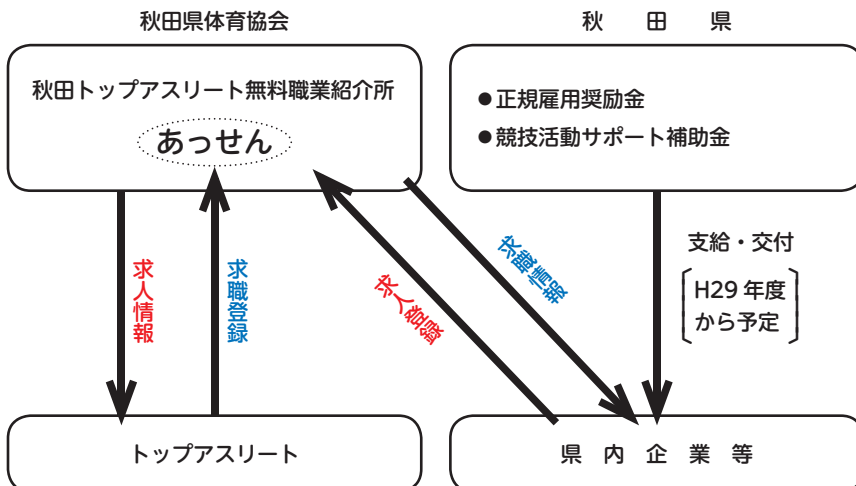
今後、本事業の周知、求人・求職情報の収集と開拓、就職説明会の開催、採用に向けた斡旋等、アスリートの雇用促進のための取組を順次、展開していきます。

加盟競技団体と県内企業の御協力をお願いします。

3 対象者等の主な要件

トップアスリート	県内企業等
<ul style="list-style-type: none"> ●県内で最低5年間は競技を継続し、国民体育大会での上位入賞を目指す意欲を持つとともに、将来は指導者を志す者であって、県体協加盟競技団体の推薦を受けられる者 ●県内に居住する（又は居住する見込がある）者 ●一定の競技実績を有する者 <ul style="list-style-type: none"> (1)オリンピック競技大会、アジア競技大会、ユニバーシアード競技大会等の国際大会への日本代表としての出場実績（過去4年間） (2)国民体育大会、中央競技団体が主催する日本選手権、全日本実業団選手権大会、全国高等学校総合体育大会等の全国大会において、第8位以上の成績（過去3年間） <p>※県体協が指定する社会人スポーツ強化チームと同一競技は、原則対象外となります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●県内に事業所を有すること ●雇用したトップアスリートの競技活動（国民体育大会〔予選会を含む〕への参加を含む）を支援すること <p>※ここでいう「支援」とは、労働条件上の優遇や経費的な負担等の直接的な支援に限ったものではなく、トップアスリートが競技活動を安心して継続できるような配慮のある取組をいう</p> <ul style="list-style-type: none"> ●トップアスリートの雇用は、期間の定めのない正規雇用（1週間の所定労働時間が30時間以上となる正規の従業員。所定労働時間内に競技活動を行う場合を含む）であること ●トップアスリートを県内の事業所に雇い入れること

4 事業イメージ



私が担当いたします。



職業紹介責任者 佐々木 功
(アスリート就職推進アドバイザー)



県内スポーツの主なできごと

3月

- 17日 大仙市南外出身の佐々木悟選手（旭化成）が、リオ五輪の男子マラソン代表に決定。本県出身では、ヘルシンキ大会（1952年）の山田敬蔵選手以来64年ぶり
- 20日 全日本競歩大会（能美市）で、大館市出身の小林快選手が日本人3位
- 23日 神岡・南外地域の総合型地域スポーツクラブ「大仙スポーツクラブ」の設立総会 開催
- 25日 県体協臨時評議員会 開催
- 25日 「人見スポーツ賞」「畠沢国体賞」「辻ジュニアスポーツ賞」の表彰式 開催

4月

- 14日 県中学校体育連盟総会 開催
- 15日 高校強化拠点校に、柔道男子の秋田工業高校、バスケットボール女子の湯沢翔北高校を追加指定
- 22日 県高校体育連盟春季評議員・理事合同会議 開催
- 22日 県特別支援学校体育連盟評議員・理事合同会議 開催
- 24日 カヌー・スラロームのリオ五輪アジア最終予選を兼ねたアジア選手権大会（富山市）で、大仙市協和の佐々木将汰、佐々木翼組（万六建設）が男子カナディアンペアで優勝し、リオ五輪代表に決定
- 28日 県スポーツ少年団委員総会・表彰式 開催

5月

- 5日 秋田国体優勝メンバーの男子バドミントン佐々木翔選手が、リオ五輪代表に決定
- 15日 秋田ノーザンハピネッツがプロバスケットボールTKbjリーグで今季は3位
- 17日 AKITA スーパーわか杉子発掘プロジェクトの認定式開催。スピードスケート、ライフル射撃、フェンシングに取り組む小学5年生7人が7期生として認定
- 22日 サッカー明治安田J3で、ブラウブリッツ秋田が昨季からのホームでの無敗を13戦とした（J3新記録）
- 23日 齊藤剣（能代高出身）田代頌介（秋田工高出身）が、ワールドラグビーU20代表に
- 25日 チャレンジデーに全市町村の56万6千人が参加
- 26日 日韓スポーツ交流事業・成人交歓交流で、本県選手団（139名）を韓国ソウル市に派遣（～6月1日）

6月

- 3日 第62回高校総体・総合開会式 開催
- 7日 全県高校総体バスケットボール男子決勝は、平成高校が能代工業高校を破って初優勝
- 8日 県体協理事会 開催
- 24日 日本パラリンピック委員会が、リオパラリンピックの男子車いすバスケットボール代表選手に、美郷町出身の藤井新悟選手（宮城MAX）を選出。同選手は4大会連続の出場
- 24日 ラートの世界選手権大会（アメリカ・オハイオ州）で、仙北市出身の高橋靖彦選手が男子個人総合3位。3連覇を逃した
- 25日 第1回秋田県競技力向上連絡協議会・第10期中学生強化選手指定証交付式 開催
- 29日 県体協定時評議員会 開催

7月

- 17日 全日本ライフル射撃選手権男子チームピストルで、中村龍星選手（御野場中2年）が優勝
- 23日 オリンピック・パラリンピック候補選手支援募金ゴルフコンペを太平山カントリークラブで開催
- 28日 中国インターハイ開幕
陸上競技女子400m障害で関本萌香選手（大館鳳鳴高2年）が優勝
フェンシング女子個人エペで成田琉夏選手（聖霊高1年）が優勝



平成28年度(公財)秋田県体育協会 賛助会員

～ご協力ありがとうございます～

県体育協会の賛助会員として、事業推進にご協力をいただいております皆様を掲載し、謝意を表しますとともに、引き続き御支援を賜りますようお願い申し上げます。

【法人会員】

秋田いすゞ自動車株式会社	株式会社エフエム秋田	タプロス株式会社
秋田運送株式会社	奥羽電気設備株式会社	千代田興業株式会社
株式会社秋田温泉さとみ	大塚製薬株式会社秋田出張所	辻不動産株式会社
秋田空港ターミナルビル株式会社	奥山ボーリング株式会社	東亜道路工業株式会社秋田営業所
株式会社秋田ケーブルテレビ	医療法人回生会 秋田回生会病院	東北環境管理株式会社
一般社団法人秋田県建設業協会	株式会社鹿角パークホテル	株式会社東北ビルカンリ・システムズ
一般社団法人秋田県サッカー協会	医療法人久幸会	中田建設株式会社
一般社団法人秋田県歯科医師会	清三屋商事株式会社	株式会社 NIPPO 秋田統括事業所
秋田県柔道連盟	医療法人慧眞会	ニプロ株式会社大館工場
一般社団法人秋田県障害者スポーツ協会	医療法人弘仁会 島田病院	日本精機株式会社
秋田県少林寺拳法連盟	株式会社光風舎	日本電機興業株式会社
秋田県信用保証協会	株式会社光輪技研	ネットヨタ秋田株式会社
秋田県ソフトボール協会	コクヨ東北販売株式会社	株式会社八郎瀧印刷
公益社団法人秋田県バス協会	コマツ秋田株式会社	船川臨港運送株式会社
秋田県バドミントン協会	有限会社佐々木製作所	文化シャッター秋田販売株式会社
秋田県武術太極拳連盟	有限会社佐藤養助商店	堀江建材株式会社
秋田県木材産業協同組合連合会	株式会社サノ・ファーマシー	株式会社本間
一般社団法人秋田県薬剤師会	猿田興業株式会社	株式会社丸臣高久建設
秋田魁会	医療法人慈心会 寺田内科医院	名鉄観光サービス株式会社秋田支店
秋田指月株式会社	白神森林組合	社会医療法人明和会
秋田白玉工業株式会社	有限会社すぐる不動産	株式会社ユアテック秋田支社
秋田信用金庫	社会医療法人青嵐会	株式会社友愛ビルサービス
秋田ステーションビル株式会社	全国農業協同組合連合会秋田県本部	有限会社雄駿
秋田テレビ株式会社	創和技術株式会社	由利工業株式会社
秋田ホーチキ株式会社	株式会社大同観光	臨海砕石株式会社
株式会社アテック	大堂電機自動車工業株式会社	株式会社ルーラル大瀧
伊藤建設工業株式会社	ガイドードリンコ株式会社東北第一営業部	わかみハート薬局
羽後電設工業株式会社	太平山観光開発株式会社	

【個人会員】

秋 元 昌 貴	佐 藤 卯兵衛	茂 木 秀 悦
安 藤 進	佐 藤 有 一	米 塚 善之助
池 田 正	中 村 六 郎	若 狭 良 博
伊 勢 準 造	滑 川 利 生	渡 部 聡
尾 形 隆	奈 良 正 人	渡 邊 剛
金 子 良 雄	西 村 悦 子	渡 辺 正 典
熊 谷 金次郎	半 田 祐 毅	
児 玉 要	細 谷 孝二郎	

※あいうえお順 ※8月24日受付まで
(敬称略)



秋田県体育協会へのご寄付のお願い

本県スポーツの振興と競技力の向上を図り、さまざまな公益目的事業を展開する経費の一部に充てるため、県民及び県内外の企業、団体へご寄付をお願いしております。

公益財団法人への寄付は、教育又は科学の振興など公益の増進に著しく寄与できるものとして、所得税法、法人税法による寄付金特別控除、損金算入（法人の場合）などの特例対象となります。

スポーツ立県を支え、実現していくために、多くの皆様のご理解、ご協力をお願いします。

寄付申込みをいただいた法人・団体、個人を御紹介します。（敬称は略させていただきます。）

【法人・団体】

株式会社アイネックス
 NPO秋田RG愛好会
 秋田活版印刷株式会社
 株式会社秋田キャッスルホテル
 秋田共立株式会社
 株式会社秋田銀行
 株式会社秋田グランドリース
 株式会社秋田ケーブルテレビ
 秋田県剣道連盟
 秋田県厚生農業協同組合連合会
 秋田県自動車販売店協会
 秋田県信用組合
 秋田県石油商業協同組合
 株式会社秋田国際カード
 株式会社秋田魁新報印刷
 株式会社秋田ジェーシービーカード
 秋田車体株式会社
 秋田新聞輸送有限会社
 秋田信用金庫
 秋田ゼロックス株式会社
 株式会社秋田樺台ゴルフクラブ
 株式会社秋田デンカ
 株式会社秋田放送
 あきた保険工房
 秋田瀝青建設株式会社
 株式会社アクアス
 有限会社アテザン
 株式会社アテック
 有限会社碓谷建築
 有限会社奥州食品
 株式会社カガ三

株式会社寒風
 株式会社北日本ベストサポート
 キャタピラー東北株式会社秋田営業所
 医療法人久幸会
 医療法人敬徳会藤原記念病院
 厚生ビル管理株式会社
 株式会社光風舎
 有限会社小西タイヤ
 コマツ秋田株式会社
 株式会社サキガケ・アド・ブレーション
 株式会社さきがけ折込センター
 株式会社さきがけプラスA
 有限会社佐藤養助商店
 三和興業株式会社
 医療法人社団柔心会
 株式会社スーパートウデイ
 株式会社菅与
 株式会社菅与組
 医療法人正和会
 株式会社セコー
 全国共済農業協同組合連合会秋田県本部
 株式会社大雄建設
 タプロス株式会社
 辻兵商事株式会社
 有限会社鶴の湯温泉
 株式会社テーエムシー
 東京美装興業株式会社鹿角事業所
 有限会社東立
 DOWAホールディングス株式会社
 秋田事業所
 株式会社トヨタレンタリース秋田

中田建設株式会社
 西村土建株式会社
 株式会社NIPPON秋田統括事業所
 一般社団法人日本建設機械レンタル協会秋田支部
 有限会社ぬまくら
 長谷川体育施設株式会社秋田営業所
 花岡土建株式会社
 東日本コベルコ建機株式会社秋田営業所
 株式会社備品レンタルセンター秋田営業所
 株式会社福井
 株式会社藤通商
 株式会社フジモト
 株式会社フローリスト春花
 有限会社ぶんねん自動車
 ベストトラベル大曲営業所
 有限会社ベストモータース
 株式会社北都銀行
 堀江建材株式会社
 ホワイト歯科医院
 有限会社前田商店
 株式会社松原印刷社
 有限会社丸ノ内サービス
 みちのくコカ・コーラボリング株式会社秋田営業部
 三ツ星館
 むつみ建設株式会社
 有限会社村田弘建築設計事務所
 医療法人祐愛会加藤病院
 ユーアイ警備保障株式会社
 ユナイテッド計画株式会社
 鹿前運輸株式会社

【個人】

小林 忠 雄

高 橋 健 一

殿 村 碩 太 郎

松 原 巧

※あいうえお順 ※ 8月24日受付まで

—— 秋田ノーザンハピネッツから寄付をいただきました ——

ノーザンハピネッツを応援するブースターなどの入場料金の一部をバスケットボールの普及、振興に使ってほしいと、秋田プロバスケットボールクラブ株式会社から、6月30日に100万円の寄付金をいただきました。県体協では、この寄付金で、県内の小・中・高校生のバスケットボールチーム等に助成します。



県体協事務局だより

会議録(抄)

5月23日 加盟団体事務局長会議

- 平成28年度事業計画について
- 倫理ガイドラインについて
- 加盟団体の提出書類、分担金、交付金及び大会参加料について
- オリンピック候補選手への募金協力について
- スポーツ安全保険について
- スポーツ報道の協力依頼について
- 国体・東北ブロック大会参加申込等について

6月8日 第1回定例理事会

- 退職給付引当資産の処理(案)について
- 平成27年度事業報告・決算報告書(案)について

6月14日 評議員選定委員会

6月21日 第1回強化委員会

- 強化計画について
- 東北総体・国体に向けた激励訪問について

6月29日 第1回臨時理事会

- 役員等推薦委員会の委員の選任(案)について
- 評議員選定委員会の委員の選任(案)について

6月29日 定時評議員会

- 評議員の選任について
- 平成27年度事業報告・決算報告(案)について
- 理事の選任について
- 役員等推薦委員会の委員の選任について

7月27日 第1回スポーツ医・科学委員会

- 国民体育大会帯同ドクター派遣計画について
- アンチドーピング活動の取り組みについて

8月1日 第1回総務企画委員会

- チャリティゴルフコンペについて
- 無料職業紹介事業について
- 国体ユニフォームについて
- 広報誌「スポーツ秋田」について
- 基本財産等の運用方法について

8月30日 第2回強化委員会

平成28年度(公財)秋田県体育協会役職員紹介

■常勤理事

専務理事 片野 裕

■事務局

事務局長 佐藤 重満

■総務課

TEL 018-864-8090

課長 田原 隆雄
 主査 森田 佳子
 職員 富田由紀子
 職員 佐藤 隆子

■スポーツ少年団室

TEL 018-866-3916

(兼)室長 佐藤 重満
 職員 富樫 恵子
 職員 二階堂直子

■事業課

課長 高久 育宏

●競技スポーツ担当

TEL 018-864-8091

課長代理 笠井 猛
 強化専門員 黒田 知孝
 強化専門員 安田 竜
 強化専門員 伊藤 知至
 職員 山崎 光

●生涯スポーツ担当

TEL 018-864-8094

課長代理 久米 克弥
 職員 斎藤 篤子
 職員 大庭美保子
 クラブアドバイザー 田中 忠夫
 アスリート就職推進アドバイザー

佐々木 功

■ジュニア育成アドバイザー

松本 宗也
原 文俊

■テクニカルアドバイザー

松橋 幸也(スキー)
 松岡 慧(フェンシング)
 高橋 正仁(陸上競技)
 伊藤 友紀(新体操)
 腰山 浩汰(ウエイトリフティング)
 石井 景介(カヌー)
 佐々木 翼(カヌー)
 佐々木 優(カヌー)
 トッフカ・トネ(ラグビー)
 佐藤 亮哉(ウエイトリフティング)
 櫻庭 正義(レスリング)



7月1日付けで厚生労働大臣の許可を受け、無料職業紹介事業を実施しています。この事業は、オリンピック・パラリンピック候補選手支援募金とともに、秋田県から新たに認定を受けて行っています。
 スポーツ立県あきたの実現に向けて、積極的に事業展開して参りますので、関係各位の御指導と御協力をお願いいたします。

(佐藤事務局長)

本格派コーヒー・自動販売機サービス

M.M.C.[®]

三本コーヒー株式会社
秋田支店

〒010-0916 秋田県秋田市泉北3-3-35
TEL 018 (865) 5461 FAX 018 (888) 1721

駄菓子・クジ・縁日グッズ
お菓子の袋詰

しもむら



☎832-6766 駄菓子のしもむら 検索

資源を活かして地域社会に貢献

砕石・生コン製造販売業

堀江建材株式会社

代表取締役 鈴木 泚 士

秋田県大館市中道三丁目1番50号
TEL 0186-49-0280
FAX 0186-43-0002

株式会社松 田

地域的发展とともに
株式会社湯沢生コン
松田グループ 株式会社丸栄建設
株式会社出羽運輸

株式会社エイコウ物産

本 社 / 湯沢市字鶴館 39-4 TEL.0183-73-0188

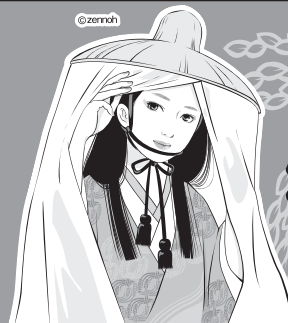
事業内容

会社財務・決算・記帳代行・税務相談・経営助言・
相続・贈与・事業承継対策・医療法人経営指導税務対策

税理士法人
秋田税経プランニング

税理士 木 村 了
税理士 横 山 富 夫

本 店 / 秋田市南通亀の町4番9号 Tel.018-833-4022
横山会計 / 秋田市川尻若葉町4番37号 Tel.018-862-6388



あきた eco
らいす

美人を育む
秋田米

秋田県が示している一般的な栽培方法より、
使用農薬成分回数を半分以下に抑えて栽培された

あきた ecoらいす

JAグループ秋田・JA全農あきた



輝きを 汗に 瞳に このまに
能代山本スポーツリゾートセンター アリナス

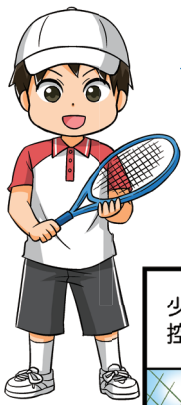
スポーツ 合宿 研修 ... に

ア リ ナ ス 宿 泊 ラ 室
ト レ ー ニング ルーム ス ト ラ ン 場
温 水 プ ー ル 温 泉 浴 場
研 修 ルーム (サウナ有)
ミーティングルーム



〒016-0014 秋田県能代市落合字下台2番地1
JR能代駅から車で10分
TEL 0185(54)9200 FAX 0185(54)2322
<http://www.noshiroyamamotokouikiken.jp/kouryuu/arinasu/list.html>





まかせて安心

いざというときしっかりサポート

スポーツ安全保険



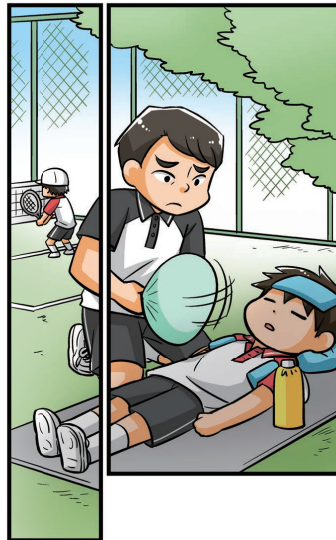
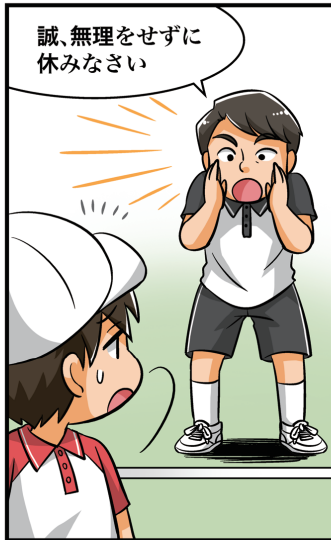
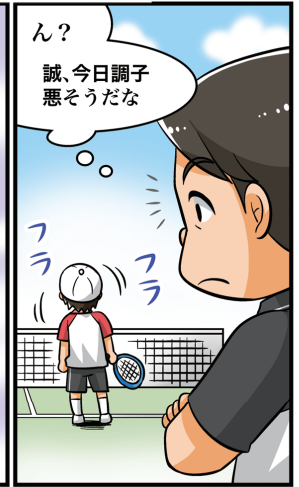
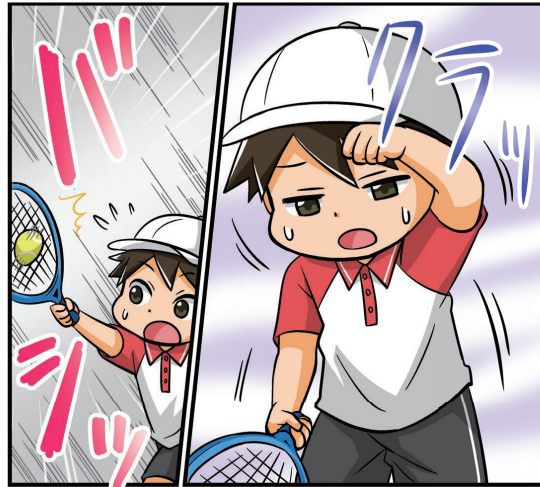
4名以上の団体・グループで
ご加入ください。

傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険

少年テニス大会を控えた練習日



対象となる事故

団体活動中の事故 / 往復中の事故

保険期間

平成28年4月1日午前0時から平成29年3月31日午後12時まで
(申込受付は平成28年3月から)

掛金

掛金(1人年額 800円~11,000円)は、活動内容・年齢によって
ご選択いただく加入区分ごとに異なります。

例 高校生以上64歳以下の方のスポーツ活動を補償するC区分は1,850円

補償内容

補償内容は、加入区分によって異なります。詳しくは、ホームページなどをご覧ください。

スポーツ安全協会

検索

インターネットからも加入受付を行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。



公益財団法人 スポーツ安全協会 秋田県支部

〒010-0974 秋田市八橋運動公園 1-5 秋田県スポーツ科学センター内 TEL018-883-0360

〈(公財)秋田県体育協会内〉

電話受付時間:午前9時30分~午後5時(土、日、祝日を除く)



携帯電話から
資料請求ができます。

保険の詳細い内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。

<http://www.sportsanzen.org>

資料請求は、インターネットより
受付けております。

この広告はスポーツ安全保険(スポーツ安全保険特約書に基づく傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険特約・スポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外担保)・突然死葬祭費用担保特約付帯普通傷害保険)、賠償責任保険(スポーツ安全協会賠償責任保険特約等付帯施設賠償責任保険及びスポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外担保)付帯普通傷害保険賠償責任担保条項))の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社(担当課)公務第2部 文教公務室
TEL 03-3515-4346(平日9:00~17:00)

〈共同引受保険会社(平成28年4月)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン日本興亜 大同火災 東京海上日動
日新火災 富士火災 三井住友海上

平成27年12月作成 15-T08342